

東京ヴォードヴィルショーア

佐藤B作 編



東京ヴォードヴィルショー



佐藤B作編

三一書房

東京ヴォードヴィルショー

1981年 7月 31日 第1版第1刷発行

1981年 9月 30日 第1版第2刷発行

編著者 佐藤 B 作
©1981年

発行者 菊地喜三次

印刷所 株式会社 厚徳社

製本所 東京美術紙工

発行所 株式会社 三一書房

東京都千代田区神田駿河台2の9

電話 03(291)3131~5番

振替 東京 9-84160番

郵便番号 101

東京ヴォードヴィルショー ▲目 次▽

決定版 ちんぴらブルース5

■**決定版 ちんぴらブルース7**

■**あのころのこと——佐藤B作67**

ヴォードヴィル笑劇場 part1 73

■**突然だがお前……75**

■**ラーメンペース79**

日本妄想狂時代 85

■**日本妄想狂時代 87**

■**東京ヴォードヴィルショーはロードランナーになれるか?——喰**

始 142

ヴォードヴィル笑劇場 part2 149

■**サラダの夢 151**

■**ゴウモン塾 158**

俺たちの聖夜 クリスマス

167

■俺たちの聖夜 クリスマス

169

■笑って暮らしたい——松原敏春

231

——アホとオッサンについて——

面白半分からライフワークへ——滝 大作

235

観客席から——岡田茉莉子・井上陽水

239

東京ヴォードヴィルショーン譜

241

東京ヴォードヴィルショーン連名

247

あとがき

249

東京ヴォードヴィルショー 五つのちかい

- 一、 ゆうきをもつて演技をしよう！
- 二、 うけるとおもつたら、さいごまで
やりぬこう！
- 三、 ひねくれたお客様を呼ぶな！
- 四、 ギヤグをあいし、下ネタをまもろう！
- 五、 可能な限り、不可能な事に挑戦しよう

——ヴォードヴィルショーヒミツ事典から——



ヴァン九九ホウル+東京ウォーターヴィルショー提携公演

日 時：九月十日(金)・九月十六日(木)全二回公演

十日(金)十一日(土)十五日(木)子不有開演七時子不午後三時

場所：ソリヴアン九九ホウル(地下鉄表参道下車)

入場料：当日前売共 500円 ★前代はアーチ九九ホウルで開催されます。

お問合せ：ヴァン九九ホウル四〇三二七九九八
東京ウォーターヴィル四〇三二五三五六

ちゃんびら

決定版

決定版

おれのことは風に聞け
そうさ、おいらはカラツ風の兄イ
ゴキブリよお、おまえはいたい何処いちまうだんだい
風にたずでも何も苦しまやくれな
おまえはほんとうの赤羽の星たうだんだせ……



出演

佐藤B 作 小島居弘子
木暮うす 秋本きらら
魁 大郎 坂本一市川勇
右井准一 市川勇
花上おさむ 本山万兵衛
坂本明

莉野和子
(客演)

作・出演 栽松美晴
演出補 石井慎
舞台監督 相沢昭雄
音響 谷口秀一

中村みちよ



ALL PROJECT
AN 99 HALL

*お詫び：後半は大変混み合い入場できない場合がございますのでなるべく前半にお出掛けされるようお願いいたします。

裁松美晴 放送作家
(うえまつよしはる)

昭和24年5月31日生

武藏大学人文学部社会学科卒業

昭和48年東京ヴォードヴィルショー創立に参加.

東京ヴォードヴィルショー公演

「姫捨騒動記」「ギャングと踊子」「ちんぴらブルース」等

登場人物

決定版 ちんぴらブルース

ゴキブリ
からつ風の兄イ
さくら

坂本あきら
魁 三太郎
刈野和子(客演)

社長(ポン吉)

佐藤 B作

花王おさむ

佐渡 稔

本山万兵衛

中村みちよ

市川 勇

石井 恒一

小鳥居弘子

秋本きらら

松谷 祐子

中村みちよ

小鳥居弘子

秋本きらら

松谷 祐子

中村みちよ

小鳥居弘子

秋本きらら

松谷 祐子

中村みちよ

小鳥居弘子

作 演出
音響
舞台監督
制作
裁松 石井 美晴
谷口 恒一
相沢 秀一
ヴァン九九ホール
タコ マサ
青田 アケビ
市河 市川
先生 市川
ウエイトレス 女工達

坂本あきら
魁 三太郎
刈野和子(客演)
花王おさむ
佐渡 稔
本山万兵衛
中村みちよ
市川 勇
石井 恒一
小鳥居弘子
秋本きらら
松谷 祐子
中村みちよ
小鳥居弘子
秋本きらら
松谷 祐子
中村みちよ
小鳥居弘子

プロローグ

ゴキブリ 兄キイ。

兄貴 久しぶりだなゴキブリ。

ゴキブリ (仁義を切る) からつ風の兄イ御つとめ御苦勞様でした。

鉄格子の閉まる音、からつ風の兄貴が風呂敷包み片手に着流し姿で上手より登場。刑務所を出所したところらしい。

兄貴 (舞台奥に向かって仁義を切る) ダンナ、いろいろお世話になりました。二度と来るような真似はいたしませんから、どうも。

兄貴おじぎをし、舞台中央に来る。

兄貴 夏ももうおしめえかい。

花道の方から。

ゴキブリ アニキイー。アニキイー。

ゴキブリ、アロハを着て、いかにも下つ端ヤクザ風。かけこんできて。

兄貴、ゴキブリに風呂敷をほおる。

兄貴 行こうけえ。

ゴキブリ、番傘を兄キにパツとさしかける。桺の音。桜の花が降る。

兄貴 季節はずれの桜けえ。

二人退場。花道へ
音楽『八月の匂い』

9 決定版 ちんびらブルース



<兄貴>季節はずれの桜けえ

（第一場）

『八月の匂い』。明るくなると喫茶店。先生とさくらが卓をはさんで向い合つて腰かけている。さくらはうつむいてジュースを飲んでいる。グラスはほとんど空っぽ。

先生 いつまでそんなの飲んでんだよ！ 別に怒ってるわけじゃないんだよ。飲みたいんだつたらもつと新しいのとつてあげますよ。就職するつていうから、一緒にわざわざ東京まで出て来てあげたんだからさ。そんなあなたね、思い通りにはいかないの。世の中ってそんなに甘くないんだよ。

さくら 私、友達と一緒に行けるっていうから。

先生 そうなんだよね、こりやたしかにいい話だと思ったんだよ。だって二人で就職できればいいって思つたけど向うではいるといつて世の中つてそういう風にいるかないの。エッ、これから行くところだつてとても良い所じやない。厚生施設だつてちゃんどあるんだよ。だつて、四畳半だけど、ちゃんとあるしさ。

さくら でも……。

先生 でもつて……ホラ卓球台だつてあるよ。友達だつてすぐできるんだから。ネツ、この辺でいいかげん言つ事を聞いてさ。行つてよウ。

さくら 椅子から立ち上がる。
先生も立ち上がる。

先生 あつ、行つてくれるウ？
さくら トイレ行つてきます。

先生 ずつこける。さくら上手に引っ込む。

先生 アレレレレ。言う事聞かないんだから全くウ。

花道より、ゴキブリと兄貴登場。

兄貴 赤羽もちつとも変わっちゃいねえなあ、おい。
ゴキブリ へい、兄キのいない間、指一本触れさせちやいません。

兄貴 ここにパチンコ屋できたんだなあ。
ゴキブリ 変わったなあ。

兄貴 行こうけえ。

ゴキブリ 兄キ、この茶店でよう、シーコー飲んでこ、シ
ーコーなつ。

兄貴 ここけえ。

二人自動ドアをあけて入るジエスチャー。

先生 (二人にあてつけに) ああ寒む。風が入つて來た。

ゴキブリ (その言葉にカチンとくる) チンケな格好してん

じやねえや。この野郎。

兄貴 ゴキブリ!

ゴキブリ ヘツ。

兄貴 シロウトさんに迷惑かけるなつて言つてんだろう。

ゴキブリ (ゴキブリ、椅子の埃を払い) すみません、後で
覚えてる。兄キどうぞ。

二人椅子にすわる。ウェイトレス登場。

ウェイトレス いらっしゃいませ。御注文何になさいます

か。

兄貴 オマンチョ一丁!

ゴキブリ オカカ付けて!
ウェイトレス (平然と) ホットにしますか。アイスにし

ますか?

兄貴 (小声で) ゴキブリ、オマンチョにアイスとホット

なんであるのか?
ゴキブリ ねえんじやねえか。

兄貴 (ウェイトレスに) ホット二丁!
ウェイトレス (大声で) マスター、オマンチョ二丁!

ゴキブリ、兄貴、先生、ずっとくる。ウェイトレス下手へ退場。

兄貴 ゴキブリ、新聞持つてこい。

ゴキブリ ヘイ! (新聞をとりに行く)

兄貴 ニウスペイパア。

ゴキブリ 兄キ、はいどうぞ。(渡す)

兄貴 (新聞を受けとつて開くと、目がくぎづけになる) オウ、ジ
ヤイアンツちゃん昨日負けちやつたのね。(新聞を持つ手
が怒りにふるえている)

ゴキブリ 兄キ、オレ小便してくる。

兄貴 ゴキブリ!

ゴキブリ 兄キよ、今年は大丈夫だつてば、張本も加藤も
いるしよ。ナツ。

兄貴 そんなの、このまま全敗したらどうなんだよ。二年前誓つただろう。二年前のあの涙の五万人の引退試合。

お前忘れはしないよ。エツ二度とショウさん泣かしちゃ

いけねえって誓つたな。エツ、誓つたな。どうすんだい。

ゴキブリ (指をつめようと手を出す) 兄キバッサリやつて

くれ。

兄貴 男になるんだな。

ゴキブリ ヘイ!

兄貴 いいんだな。

兄貴、ゴキブリの手をしつべでぶつ。

ゴキブリ 兄キ、痛いよ、痛いよ、痛いよ、痛いよ。

兄貴 痛えわけないだろ、バカヤロウ。明日巨人とどこだ
い?

ゴキブリ 阪神だい。

兄貴 よし、阪神と出入りでえ。お前なあ明日田淵がメシ
食つてる最中後ろからソウーッと行つてな……フケ落と
せ落とせ。フケメシ食つたらどうなる。

ゴキブリ ピーゴロチヤン。

兄貴 ピーゴロチヤン。ピーゴロチヤンになつたら便所へ
行くな。そしたらかまわねえ。表から鍵かける。これ

で田淵の野郎は死んでえ。問題は江本の野郎でえ。

ゴキブリ 兄キ、オレ、パツとひらめいたぞ。

兄貴 おつ、何でえ。

ゴキブリ マウンドに画びようバラバラつとまいちやうん
だよ。

兄貴 オツ江本は痛くて投げられねえ。巨人のピッチャー
も痛くて投げられねえだろ! このヤロウ。(ゴキブリを
たたく)

ゴキブリ 兄キ、そりやないっすよう。

兄貴 何の真似だいそりやあ。

ゴキブリ ショウケンの真似。

兄貴 片島さん。そりやないんじやないすか。

ゴキブリ 室田日出夫。(この年、「前略おふくろ様」というテ

レビ番組が流行しました)

兄貴 バカヤロウ! いつまでもこんなことやつてんじや

ねえや。いいか、俺は今から便所行つてくつからその間

に良い考え思いついとけよ!

ゴキブリ はい、分りました。

兄貴 (ゴキブリのリーゼントのヘアスタイルを見て) 林家三

平みたいな頭しやがつて。

兄キ上手の方へ去りかけさくらとすれ違う。兄キ、すいつけ

られるようになくらの後を追つて自分の椅子を持ち、さくらの隣に陣どる。

先生 (さくらに) どう、考え変えてくれた? ねえシ……。

と先生、さくら、兄貴に気づき。

先生 な、なんですかあなた。

兄貴 いよっ! ヨヨイのホツ、ハツ。

先生 (兄貴のセリフに合わせて目をむく。フツと我にかえり)

何やらすんですか。あなたの席こっちでしょ。

兄貴 気にそんな気にすんな。テメエこの野郎……このク

ソ虫が。

先生 何言つてんですか。私はこの子の教師ですよ。

兄貴 教師? サーカスの調教師みたいな顔しやがって。

あつ分つた、テメエこの子をトルコに売つ払おうつてん
だろ。

兄貴、先生につめよる。さくら立ち上り。

さくら 本当なんです。私の学校の先生なんです。
兄貴 へえ、こんなのがねえ。あつ分つた、代用教員か。

先生 本教員ですよ。

兄貴 ちゃんと大学出でんのか、お前。

先生 出でますよ。

兄貴 どこだよ。

先生 ムフフフツ、(口)もりながら日大ですよ。

兄貴 ゴキブリ大笑い。観客も大笑い。

兄貴 ワアーツ、ちょっとと聞いたあ。

ゴキブリ 聞いたあ。

先生 いいじやないどこの大学だつて、大学出でればいい
んだよ。

兄貴 ああーソ聞いちゃつた、ゴキブリ教えたれ。

ゴキブリ 兄キなんかよう、慶応出でんだぞ。

兄貴 私、このような身なりをしておりますが、なんと陸
の王者慶応を出ております。まあ一口に慶応と申しまし
ても大変なところでござります。このクソ虫、このクソ
虫の出でいる日大だつたら三度出ても慶応には勝てませ
ん。又、かの千代田テレビ技術学校でしたら十度出ても
慶応に勝てないでしよう。皆様方の御子息、御令嬢に家
庭教師つけたい方、すぐに電話下さい。英語ペラペラ、
ハウツウセックス、続ハウツウセックス、これでもかハ



〈兄貴〉このクソ虫の出ている日大だったら三度出ても慶應には勝てません